

国指定天然記念物

広沢寺のソテツ



種別	天然記念物
所在地	唐津市鎮西町池の端 Google Mapで表示
指定年月日	大正13年（1924）12月9日

ソテツは、ソテツ科の常緑低木で、日本では九州南部から沖縄の暖地にかけて自生しています。

雌花と雄花を別々の株につける雌雄異株で、広沢寺のソテツは雌株です。ソテツの名前は、鉄を好み、枯れかかった幹に鉄釘を打ち込むとよみがえると伝えられていることから「蘇鉄」と名付けられました。

広沢寺のソテツは、加藤清正が朝鮮から持ち帰り、豊臣秀吉に献上したものと伝えられています。しかし、ソテツは元々宮崎県以南にしか自生しなかったもので、持ち帰ったものとすれば、植え付けてあったものを、掘り返して献上したと考えられます。

一本の主幹から何本も枝分かれし、広がっている姿は壮観で、大正13年（1924）に国の天然記念物に指定されました。

問い合わせ

生涯学習文化財課

〒847-0013 佐賀県唐津市南城内1番1号

大手口センタービル6階

電話番号：0955-72-9171